

加納校区で第3回通学路安全対策ワークショップを開催

第3回通学路安全対策ワークショップ

令和7年10月19日（日）の午後7時00分より、加納東公民館において第3回通学路安全対策ワークショップを開催しました。参加者は、第2回に引き続き小学校保護者、交通安全、自治会などの方々です。



通学路安全対策の優先順位及び合意形成

通学路の人数や客観的データなどの指標により、参加者の皆さまの意見を加えて、優先順位を決めていただきました。さらに優先順位を会場全体で共有し、参加者の皆さまの合意を形成しました。

▼テーブルでの話し合い



お礼と今後について

通学路安全対策ワークショップにご参加いただきありがとうございました。見守り活動や取締り強化など地域や関係機関の協力を得ながらソフト・ハード両面で令和8年度より順次対策を進めています。



▲発表の様子

通学路安全対策 ワークショップ

第3回
ワーク
ショップを
開催(10/19)



Vol. 2



加納
校区

ワークショップで合意した通学路安全対策（加納校区）



優先順位

1

通学路の安全対策イメージ

※現場の状況により変更となる場合があります

A 3

- ・見通しが悪く、歩行者が見えづらい
- ・横断歩道に歩行者がいても、止まらない車がいる



B 2

- ・抜け道となっており、交通量が多く、徐行しない車もいる
- ・雨が降ると公園内の歩道が水没する



C 6

- ・城南通りの交通量が多い
- ・西進車が南へ左折する時、信号待ちの子どもを巻き込みそうで危険



対策工事のスケジュール

△合意形成された対策工事は、関係機関との調整が必要なものなどもありますので、前後することもありますが、令和8年度より優先順位の高いものから順番に3年程度かけて実施します。

今後のフォローアップ

△工事の進捗状況などの情報をかわら版として取りまとめ、年度ごとに地域回覧し、校区全体で共有します。

危険箇所を小学生へ共有

△市内全小学校で導入されているタブレット端末用の教育ICTツール、ロイロノートによりワークショップの活動内容と、話し合われた危険箇所について、資料を作成し、学校に提供し、安全教育に役立てていただきます。



安全教育の様子
(イメージ)

優先順位	箇所	危険要因	安全対策
1	A3	見通しが悪く、歩行者が見えづらい 横断歩道に歩行者がいても、止まらない車がいる	カーブミラー・注意喚起看板・交差点カラー舗装
	B2	抜け道となっており、交通量が多く、徐行しない車もいる 雨が降ると公園内の歩道が水没する	ガードバイプ・公園内歩道の整備・カラー舗装・公園入口を広げる
	C6	城南通りの交通量が多い 西進車が南へ左折する時、信号待ちの子どもを巻き込みそうで危険	ラバーボール・時間帯通行規制の規制時間の変更
2	A4	登校時、交差点の見通しが悪く、西から車が来ているのかが分からない	カーブミラーの改修
	B5	駐車場から出る車が多く、その際子どもが見えづらい	カーブミラー・施設利用者への周知
	C1	南から城南通りに出る時、見通しが悪く、歩行者や自転車が見えづらい	カーブミラー
3	A1	川側は草が茂っていて、通りにくい	路肩カラー舗装・除草
	A2	西進車が右折する時、見通しが悪く、子どもに気付きにくい	カーブミラー・路肩カラー舗装
	B7	橋の幅が狭く、車も多いため、車と子どもがすれ違う危険 橋の欄干の背が低く、川に落ちる恐れあり	注意喚起看板・橋の欄干の嵩上げ
4	C5	歩道が狭く、草が生えているため、子どもが歩きにくい	安全教育・注意喚起看板・公園内歩道の整備
	A6	東西道路でスピードの速い車が多く、交差点の見通しも悪い	カーブミラー・交差点カラー舗装

時間帯通行規制の規制時間の変更には、警察との協議が必要です